

トランスポートブル 酸素濃縮装置 ケアサンソEclipse 簡易取扱説明書



製造販売業者：チャートジャパン株式会社

201505 CS E5-2000

■ 諸元表

販売名	ケアサンソ Eclipse				
一般的名称	酸素濃縮装置(呼吸同調式レギュレータ)				
医療機器分類	管理医療機器・特定保守管理医療機器				
医療機器分類	設定流量	流量範囲	酸素濃度範囲		
連続モード 酸素流量・ 濃度	0.5L	0.5 L±0.1L/分	88vol%以上		
	1.0L	1.0 L/分±10%			
	1.5L	1.5 L/分±10%			
	2.0L	2.0 L/分±10%			
	2.5L	2.5 L/分±10%			
	3.0L	3.0 L/分±10%			
同調モード 酸素流量・ 濃度・ 最大呼吸回数 ※最大呼吸回数を 超えると吐出流量 が減ります。	設定流量	流量範囲	最大呼吸回数 AC/BATT	DC	酸素濃度 範囲 88vol% 以上
	16mL/回	16mL±15%/回	40回/分		
	32mL/回	32mL±15%/回			
	48mL/回	48mL±15%/回			
	64mL/回	64mL±15%/回	40回/分	31回/分	
	80mL/回	80mL±15%/回	37回/分	25回/分	
	96mL/回	96mL±15%/回	31回/分	20回/分	
	128mL/回	128mL±15%/回	23回/分	15回/分	
	160mL/回	160mL±15%/回	18回/分	12回/分	
	192mL/回	192mL±15%/回	15回/分	10回/分	
使用温度範囲	10～40℃				
使用相対湿度範囲	10～95% (結露なきこと)				
輸送・保管環境範囲	-20～60℃、結露なきこと				
動作標高範囲	0～4,000メートル				
定格電源電圧	AC100V、周波数 50/60Hz				
	DC11.5～16.0V(DC12V 電源コード使用時)				
電源入力	DC28V/7.2A				
消費電力	145W(連続3L/分設定)、52W(連続1.0L/分設定)				
	95W(同調96mL/回設定)、45W(同調32mL/回設定)				
バッテリー持ち時間 (目安) (標準容量型バッテリー)	連続	1時間18分(3L/分設定)			
		2時間(2L/分設定)			
		3時間42分(1L/分設定)			
	同調	3時間:96mL/回(連続6L/分相当)			
		4時間54分:48mL/回(連続3L/分相当) 5時間24分:16mL/回(連続1L/分相当)			
電撃に対する 保護の形式	クラスII機器(アダプター使用時) 内部電源機器(バッテリー使用時)				
電撃に対する保護の程度	B形装着部				
EMC	EMC規格 JIS T0601-1-2:2012 に適合				
航空機搭載機器規格	RTCA/DO-160G に適合				
防水保護等級(本体)	IPX0(無保護)				
寸法	幅310mm×奥行180mm×高さ490mm				
重量	8.4kg(標準容量型バッテリー含む)				
医療機器認証番号	226ADBZX00219000				

※製品は、性能向上のため予告なしに寸法や仕様を変更することがあります。

■ 本体と標準付属品



● 本体



● カート



● バッテリー

● ACケーブル



● ACアダプター



● DCアダプター(自動車用)



■ オプション

● デスクトップチャージャー



● トラベルキット



● 車いす用袋

安全上の注意

警告

- この装置は医師の処方および指示に従ってお使いください。
- ご使用前に取扱説明書をよく読み理解してからお使いください。
- 装置に異常が起きた場合には取扱説明書を読んでから対処してください。
- それでも正常に戻らないときは「連絡先」に連絡してください。

運転方法

1. カニューラを酸素吐出口にとりつけてください。
2. 電源(オンオフ)ボタンを押して運転を開始します。ボタンを再度押すと停止します。
3. バッテリー残量は常に確認のうえ使用ください。
4. 装置故障や停電時用としてあらかじめバックアップ用酸素ポンベを用意してください。

■各部の名称



■運転方法

ACアダプター／バッテリーでの使用

※バッテリーを必ず装着して使用してください。
ACアダプター使用時はバッテリーは自動的に充電されます。

①



①「ACアダプター」と「本体」をつなぎ、電源プラグをコンセントに接続します。

②



②酸素吐出口にカニューラを接続します。

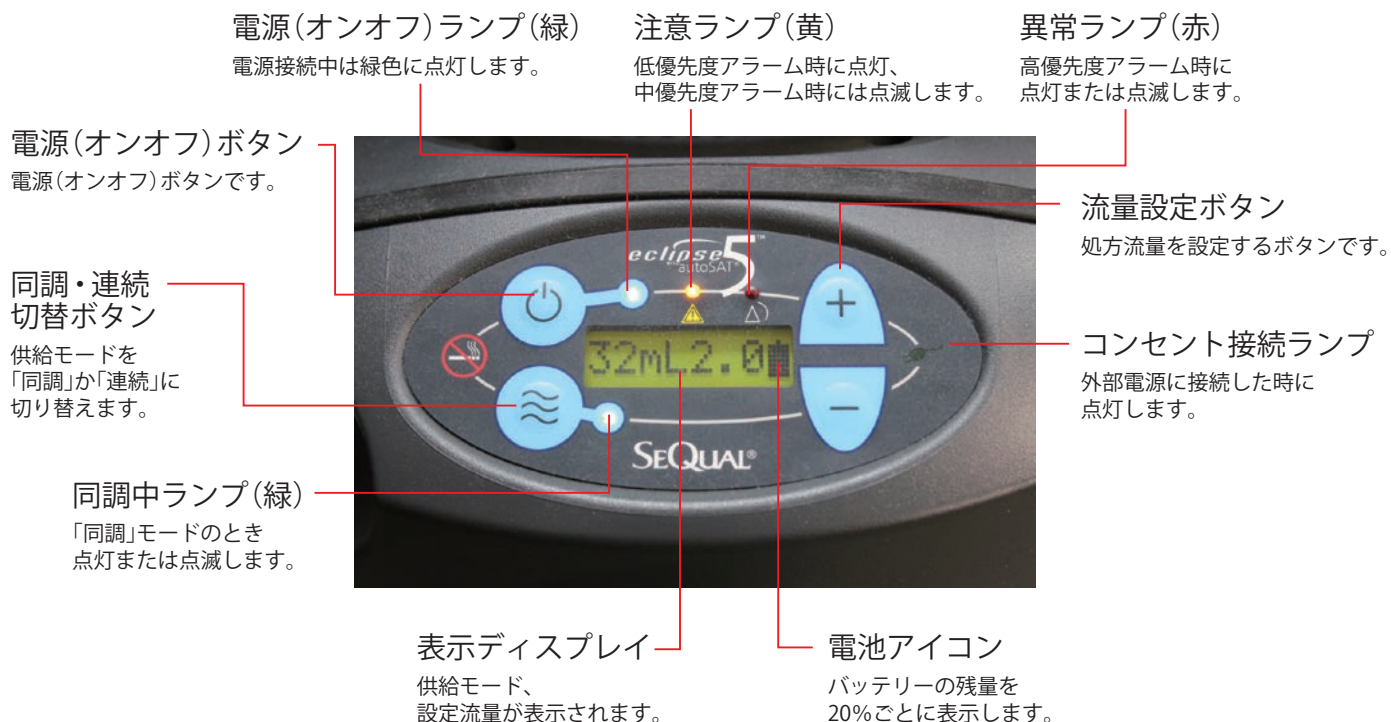
③



③電源(オンオフ)ボタンを押し、同調・連続切替ボタン、流量設定ボタンで供給モードと処方された流量を設定し、酸素を吸入します。

④バッテリーで運転する場合は必ず操作パネルの電池アイコンでバッテリー残量が十分あるか確認してください。

■操作パネル



DCアダプターでの使用

①



①「DCアダプター」と「本体」をつなぎます。

②



②アクセサリプラグを自動車の
アクセサリソケットに接続します。

③電源(オンオフ)ボタンを押し、
同調・連続切替ボタン、
流量設定ボタンで供給モードと
処方された流量を設定し、酸素を吸入します。

【ご注意事項】

- ❗ 自動車で使用する場合は本装置をシートベルトで動かないように固定してください。またこのときに背面の空気取入口や排気口を塞がないようにしてください。
- ❗ エンジン停止中はアクセサリプラグをソケットから抜いて内蔵バッテリーで運転してください。
- ❗ 車種によっては使用できない場合があります。詳しくは自動車メーカー、販売店にお問合せください。

デスクトップチャージャーによる充電方法

①



②



③

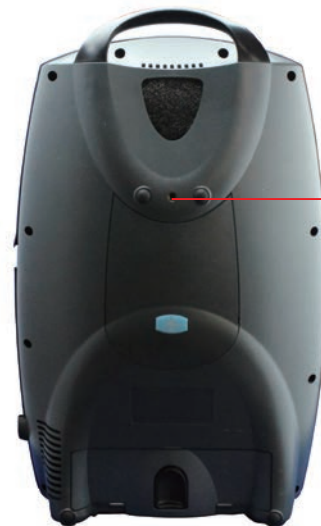


- ①「デスクトップチャージャー」に「バッテリー」をセットします。
- ②ACケーブルをコンセントに接続します。
(充電中は充電表示用ランプが点滅します。80%充電時間の目安は本体による充電と同じく2～5時間です)
- ③充電が完了したバッテリーを本体裏面下部にカチッと音がするまで差し込みます。バッテリー脱着ボタンがロックされていることを確認してください。
- ④バッテリーの取り外しは脱着ボタンをつまんで引き出します。

カートの使用



カート取り付けノブ



カート取り付けネジ

- ①「カート」に「本体」を乗せ、カート取り付けノブを回して固定します。
- ②カートハンドルのハンドルボタンを押し高さを調整します。



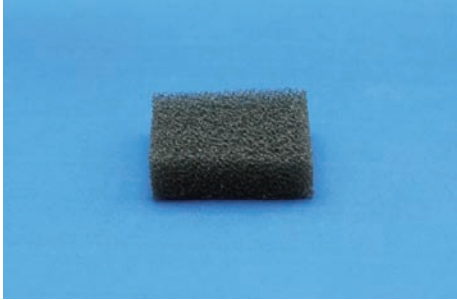
ハンドルボタン

お手入れ

● 本体、アダプターのお手入れ

- ・外部電源に接続していないことを確認してください。
- ・乾いた柔らかい布か、よく水をしぼった布で軽く汚れをふき取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。(バッテリーを取り外してお手入れするときは、乾いた布でお手入れください)

● 防塵フィルターのお手入れ

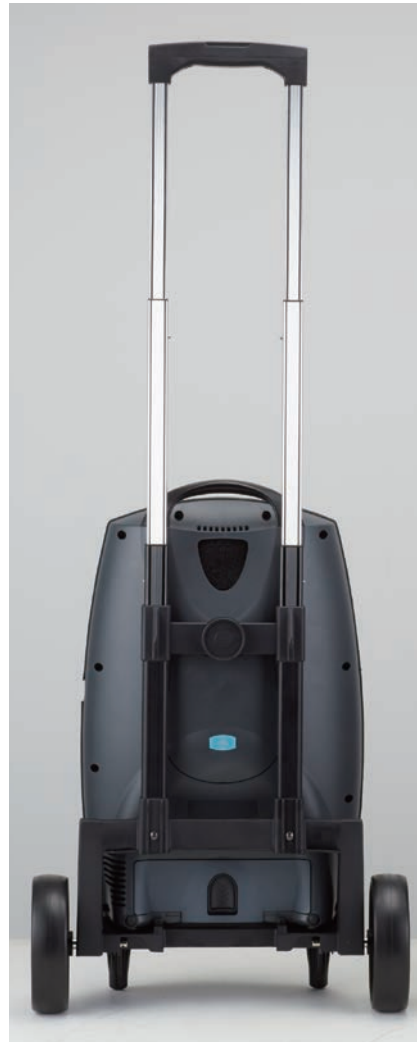


- ・本体裏面上部のフィルターは手で取り外すことができます。
- ・毎日ほこりを掃除機で吸い取るなどして取り除いてください。また1週間に1回は中性洗剤で洗い、水道水でよくすすいだ後、日陰で風通しのよい場所で十分に乾かしてください。

● カニューラ、チューブのお手入れ

- ・適宜水洗いするか、新しいものに交換してください。
- ・水洗いした場合は、日陰で風通しのよい場所で十分に乾かしてください。

カート装着時



■ 警報・異常について

注意ランプ(黄色)/低・中優先度アラーム(低:点滅、中:点灯)

警報・異常の状態	原因	処置
◆ランプ: 『注意ランプ(黄色)』点灯 ◆音声アラーム: なし	バッテリーの接続不良	①バッテリーが濃縮装置の中にしっかりと装着されているか確認するため、一度抜いてから再度装着してください。 ②もし可能であれば別のバッテリーを装着して確認してください。 ③もしこの問題が継続する場合はサービス業者に連絡してください。
◆ランプ: 『注意ランプ(黄色)』点滅 ◆音声アラーム: 2連続のピープ音が30秒に1回の間隔で鳴る。	バッテリーの消耗	ACアダプター・ACアダプター電源コードを用いて壁コンセントに接続し、充電してください。
◆ランプ: 『注意ランプ(黄色)』点滅 ◆音声アラーム: ピープ音が2分に1回の間隔で鳴る。	バッテリーの温度が上昇している	①外部電源に接続するか、フル充電したバッテリーを装着してください。暖まったバッテリーを濃縮装置からはずして30分間冷やしてください。 ②バッテリーをAC電源から再充電してください。 ③もし可能であれば別のバッテリーを装着して確認してください。 ④もしこの状態が継続する場合はサービス業者に連絡してください。
	流量が低いか又は流量が遮断されたことにより流量制限が検出された。	①空気取入口の防塵フィルターの清掃や交換をしてください。 ②カニューラ・チューブの折れ曲がりや、つまりがないか確認してください。 ③適切に通気をしているかどうかを確認してください。空気取入れ口および排気口が塞がれないようにEclipseから7.5cm以上の空間が必要です。 ④もし問題が継続する場合は、酸素ボンベに切り替え、サービス業者に連絡をしてください。
◆ランプ: 『注意ランプ(黄色)』点滅 ◆音声アラーム: なし	酸素濃度が低下	①防塵フィルターが目詰まりしていないことを確認してください。必要に応じてフィルターの清掃、交換をしてください。 ②Eclipseが十分に通気された場所にあることを確認してください。Eclipseの背面と障害物(家具、カーテン等)との空間が少なくとも7.5cmあることを確認してください。 ③自動車で使用している場合は、シートベルトなどで空気取入れ口および排気口がふさがれないよう確認してください。 ④もしこの状態が継続する場合は、酸素ボンベに交換し、サービス業者にすぐに連絡をしてください。

異常ランプ(赤色)/高優先度アラーム

警報・異常の状態	原因	処置
◆ランプ: 『異常ランプ(赤色)』点滅 ◆音声アラーム: 3回連続のピープ音が2分に1回の間隔で鳴る。	酸素濃度が低下	①空気取入れ口のフィルターがふさがれていないか確認してください。必要に応じてフィルターを清掃、または交換してください。 ②Eclipseが十分に通気された場所にあることを確認してください。Eclipseの背面と障害物(家具、カーテン等)との空間が少なくとも7.5cmあることを確認してください。 ③自動車を使用する場合、Eclipseの背面がシート側にならないようにしてください。 ④もしこの状態が継続する場合は、酸素ボンベに交換し、サービス業者にすぐに連絡をしてください。

異常ランプ(赤色)/高優先度アラーム

警報・異常の状態	原因	処置
◆ランプ: 『異常ランプ(赤色)』点灯 ◆音声アラーム: ビープ音継続 酸素の出力なし 電源も入っていない	外部電源で運転中、一時的に電力供給がされなくなっており、リセットが必要	①バッテリーを外し、Eclipseの電源コードを壁コンセントから抜いてください。コードを抜くと赤いランプが消えます。20秒待ち、壁コンセントに電源プラグをさし、Eclipseの電源(オンオフ)ボタンを押してください。もし、電源が入らない場合は次の②項へ進んでください。 ②AC又はDCの外部電源とEclipseの各接続部が確実に接続されていることを確認してください。 ③もしこの状態が継続する場合は、酸素ポンベに交換し、サービス業者にすぐに連絡をしてください。
	Eclipseのバッテリーの充電残量がなくなったか、バッテリーがオーバーヒートしたため	①Eclipseを外部電源接続するか、Eclipseにフル充電したバッテリーを装着してください。 ②暖まったバッテリーを濃縮器から外して30分間冷やしてください。 ③バッテリーをACアダプタで再充電してください。 ④もし可能であるならば他のバッテリーと交換してください。 ⑤もしこの状態が継続する場合は、サービス業者にすぐに連絡をしてください。
◆ランプ: 『異常ランプ(赤色)』点滅 ◆表示スクリーン: FAIL ◆音声アラーム: 3回連続のビープ音が2分に1回の間隔で鳴る。	本体の機能不良	①バッテリーを外し、Eclipseの電源コードを壁コンセントから抜いてください。コードを抜くと赤いランプが消えます。20秒待ち、壁コンセントに電源プラグをさし、Eclipseの電源(オンオフ)ボタンを押してください。 ②電源が入った場合、FAILメッセージが再度出るか確認してください。もし、FAILメッセージが出た場合はサービス業者にすぐに連絡をしてください。 ③電源が入らない場合は、サービス業者にすぐに連絡をしてください。

その他の異常

警報・異常の状態	原因	処置
≪同調モード時≫ コンプレッサーがスピードアップし、同調モードランプが15秒間早く点滅する。	顧客の呼吸動作が検知できない	①使用者の鼻腔が何らかの原因で詰まった場合、同調モードが正しく作動しないことがあります。(病気、逸脱した中隔など) ②カニューラの長さが15m以下であることを確認してください。 ③カニューラに折れや詰まりがないことを確認してください。 ④もしこの状態が継続する場合は、サービス業者に連絡をしてください。
≪電源投入時≫ ◆音声アラーム: 3回ビープ音	アラームを鳴らす内部バッテリーのパワーが低下	サービス業者に連絡をしてください。